



止め、はね、はらいに気をつけて書きましょう。



向きにちゅう
いしてはねる

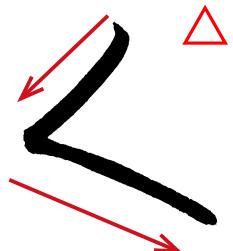


同じむき

まんなかまで
下がって、ま
た上がる



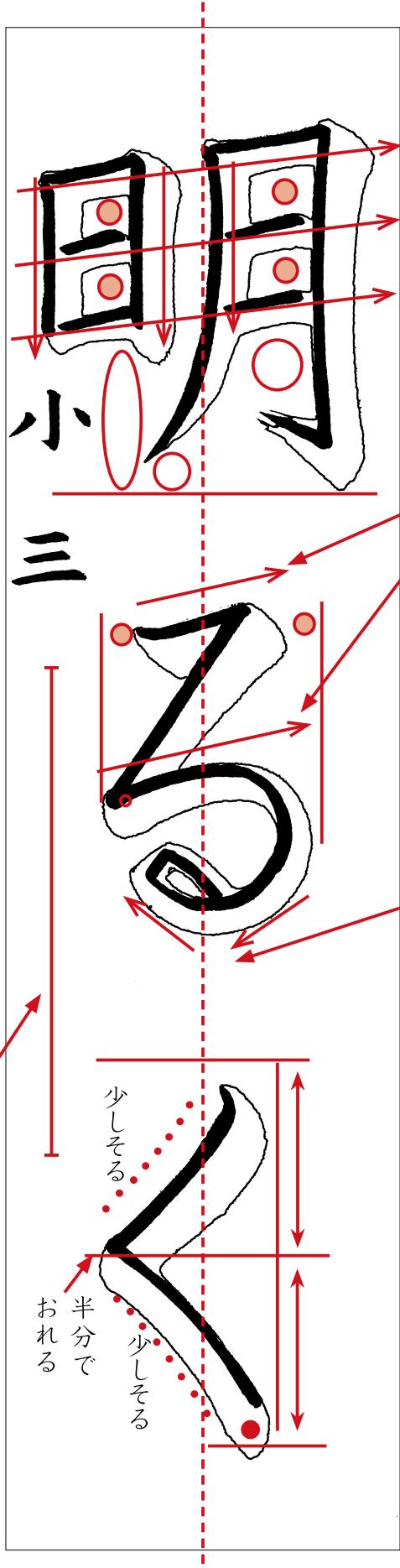
ななめの向きに
ちゅうい



左右同じにあけ
るようにする



名前は大きさにもきを
つけて、このあたりに
書きます



ふでにはたつ。ぶりすみをつけます。
とのえて書きます。
穗先のすみをとりながら、穂をと
は